

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言者 所在地 男鹿市船川港船川字泉台 66 番地 1
名称 男鹿市役所
代表者 市長 菅原 広二

男鹿市役所

は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

男鹿市コミュニティ活動推進や男鹿市ノーカーデーなど市民と協働で実施する事業を推進することで、SDGs 理念の浸透と目標達成に向けた機運の醸成を図るとともに、男鹿市総合計画（令和2年12月策定）に掲げる施策を着実に実行することで、持続可能な地域づくりの実現を目指します。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 <small>(※初回記入不要。1年ごとに要報告) 初回登録年月日：R3年11月19日</small>	関連する主な SDGsゴール (最大3つ)
☐経済 ☑社会 ☑環境	【男鹿市コミュニティ活動推進補助事業】 市内町内会等が実施するSDGsに資する自主的で公益性のある取組（環境美化、健康・福祉、安全・安心な地域づくり等）に対し補助金を交付する。	本事業に取り組む町内会等の増加 （本事業は2021年度新規事業であることから2021年度実績から30%増加） 参考：市内町内会数（144）	2024年度実績（9月末現在）：84町内会 ▼2021年度実績：72町内会 ▼2022年度実績：80町内会 ▼2023年度実績：79町内会 ▼2030年指標：94町内会	10 11 17
☑経済 ☐社会 ☑環境	【家庭系一般廃棄物減量化推進事業】 排出量削減のため、減量とリサイクル・資源化を推進する。	家庭系ごみの1人1日当たりの排出量削減 （2021.8実績 745g → 2030 500g）	分別・減量化講習会等を通じて、排出抑制と資源物の分別を推進した。 ▼2022.8実績 768g ▼2023.8実績 705g ▼2024.8実績 714g	8 9 14
☐経済 ☑社会 ☑環境	【男鹿市ノーカーデー（月1回実施）】 マイカーを利用せず公共交通機関、徒歩、自転車等での通勤を実施することで、健康づくりとCO2削減を推進する	本取組を市内事業所まで波及させる （2021 0事業所 → 2030 5事業所）	本取組の普及に向けた取組として、市職員を対象に月1回継続実施し、健康づくりとCO2削減に対する意識の醸成を図った。	3 11

【記載留意点】

- ・この宣言書は、県 Web サイトで公開します。
- ・「SDGs 達成に向けた取組方針等」を記載いただくとともに、原則として「経済」・「社会」・「環境」の3側面の全てについて「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。なお、3側面について、取組が複数の分野にまたがる場合は、それぞれの分野にチェック☑してください。
- ・「2030 年に向けた指標」は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「重点的な取組及び指標の進捗状況」は、年 1 回以上進捗管理を行い、状況を記載してください。なお、初回登録時は記入不要です。
- ・取組の例として、別紙「基本的取組事項の例」を適宜参照ください。
- ・記載した取組と関係が深いSDGsのゴールを以下の表から選択し、「関連する主なSDGsゴール」にゴール番号を記載してください（複数選択可、最大3つ）。

ゴール番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	
15	陸の豊かさも守ろう	
16	平和と公正をすべての人に	
17	パートナーシップで目標を達成しよう	